

令和2年度  
事業報告書

社会福祉法人 和水町社会福祉協議会

# 令和2年度 和水町社会福祉協議会 事業報告

## 1. 社協運営に関すること

### (1) 理事会の開催 《開催場所：和水町福祉センター》

日 時	協議事項
第1回 令和2年5月28日	(1) 令和元年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認について (2) 令和2年度資金収支予算1次補正予算（案）について (3) 定時評議員会（令和2年度第1回）の招集について (4) 評議員の候補者の選任について (5) 評議員選任解任委員会（令和2年度第1回）の招集について
第2回 令和2年10月9日	〈書面決議〉 (1) 理事の候補者の選任について (2) 評議員の候補者の選任について (3) 決議省略による評議員会（令和2年度第2回）の開催について (4) 評議員選任解任委員会（令和2年度第2回）の招集について
第3回 令和2年11月25日	(1) 会長職務執行業況報告について (2) 令和2年度資金収支予算2次補正予算（案）について (3) 評議員会（令和2年度第3回）の招集について
第4回 令和3年2月26日	〈書面決議〉 (1) 令和2年度資金収支予算3次補正予算（案）について (2) 決議省略による評議員会（令和2年度第4回）の開催について (3) 評議員会（令和2年度第5回）の招集について
第5回 令和3年3月25日	(1) 令和3年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について

### (2) 評議員会の開催 《開催場所：和水町福祉センター》

日 時	協議事項
第1回 令和2年6月23日	(1) 令和元年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認について (2) 令和2年度資金収支予算1次補正予算（案）について
第2回 令和2年10月23日	〈書面決議〉 (1) 理事の選任について
第3回 令和2年12月16日	〈書面決議〉 (1) 令和2年度資金収支予算2次補正予算（案）について
第4回 令和3年3月1日	〈書面決議〉 (1) 令和2年度資金収支予算3次補正予算（案）について
第5回 令和3年3月29日	(1) 令和3年度事業計画（案）及び資金収支予算（案）について

### (3) 評議員選任・解任委員会の開催 《開催場所：和水町福祉センター》

日 時	協議事項
第1回 令和2年6月12日	(1) 評議員の選任について
第2回 令和2年11月4日	(1) 評議員の選任について

### (4) 監査の開催

#### ○ 監査の開催

	日 時	場 所
社協監事監査	令和2年5月20日	和水町福祉センター
町監査委員監査	令和2年11月13日	

#### ○ 会計士による指導監査

	日 時	場 所
決算指導監査	令和2年5月15日	和水町福祉センター
中間決算指導監査	令和2年12月18日	

## (5) 指定管理施設の管理運営 (町受託事業)

### ① 月別利用状況

(単位;名)

	大会議室 (大広間)	中会議室 (和室)	相談室	子育て広場	浴室	調理実習室	研修室 (2階)	交流の間 (2階)
4月	0	0	12	17	0	0	13	0
5月	65	0	11	16	0	0	14	0
6月	245	13	21	42	0	13	8	0
7月	300	10	22	16	0	10	0	0
8月	142	0	16	8	0	0	0	0
9月	196	0	23	18	0	0	11	0
10月	227	10	11	20	61	8	16	0
11月	218	9	13	47	89	9	5	0
12月	206	14	6	13	94	11	12	0
1月	163	14	5	13	44	12	0	0
2月	219	14	2	2	44	12	0	0
3月	311	11	9	45	95	11	10	0
合計	2,292名	95名	151名	257名	427名	86名	89名	0名
主な 使用 目的	民協定例会 通所サービス事業 福祉団体行事 福祉団体会議 社協行事 男性料理教室	個別相談 認知症家族会	法律相談 個別相談対応	福祉団体会議 個別相談対応 各種講習会 子育て広場 ボランティア会議	通所サービス事業	男性料理教室	福祉団体会議	

福祉センター利用者数

延 3,397名

(※前年度) 延 5,327名

### ② 管理業務委託関連

業務内容	回数	業務内容	回数
警備保障業務	通年	温泉関連業務	通年
昇降機メンテナンス	保守 6回/年 法定 1回/年	(受水槽清掃、ボイラ、配管掃除、滅菌消毒等)	
自動ドア装置保守点検	4回/年	周辺草刈り及び剪定業務	草刈 3回/年 剪定 1回/年
し尿浄化槽管理業務	2回/年	館内清掃業務(窓、ガラス、絨毯)	2回/年
防火対象物定期点検	1回/年	自家用電気工作物保安全管理	6回/年
消防設備点検業務	3回/年	空調保守点検管理業務	1回/年

## 2. 社協事業に関すること

### (1) 住民への情報提供のために

#### ① 社協広報紙の発行

▽ 社協だより“ほほえみ”【全戸配布】4回発行 (No.59~No.62)

#### ② ホームページの運営

▽ より広く社協情報を広報するために、ホームページを開設。フェイスブックページと併せて、事業の報告や新着情報の更新をしています。

### (2) 住民が必要とするサービスを企画・開発するために

#### ① 地域福祉に関する基本調査 (社協把握分)

令和3年3月現在

内 訳	菊 水	三加和	合 計	(※前年度)
ひとり暮らし (65歳以上)	232名	245名	477名	456名
高齢者世帯 (65歳以上)	229世帯	209世帯	438世帯	452世帯

## ② 福祉座談会の開催

▽ 地域で福祉座談会を実施し、地域課題の共有や、住民の地域福祉への意識を引き出し、地域での支えあい活動の取り組みを推進していく。

実施日	実施地区	実施場所	参加者
令和2年10月15・20日	通所型サービスB事業	和水町福祉センター	40名
令和2年12月11日	上久井原サロン	上久井原公民館	11名
令和3年3月2日	ゆるっと！ひふみ亭	ひふみ亭	18名



## (3) 住民が在宅で安心して暮らすことができるために

### ① 居宅介護支援事業（介護保険制度）

▽ 介護を必要とされる方が適切にサービスを利用できるよう、ケアマネージャー（介護支援専門員）が本人・家族の希望等に沿ってケアプランを作成し、関係機関と連絡調整を行います。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
対象者	35	32	31	30	34	35	36	35	33	33	31	31	396名	33名
													(※前年度) 397名	33名

### ② 訪問介護事業（介護保険制度）

▽ ホームヘルパー（訪問介護員）が自宅を訪問し、日常生活動作の介護や日常家事の援助を行います。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
対象者	20	19	19	18	20	21	21	19	16	16	17	16	222名	19名
													(※前年度) 203名	17名

### ③ 訪問型予防事業（介護予防・日常生活総合事業）

▽ 要介護認定とならなかった方への生活支援として、ホームヘルパー（訪問介護員）による日常生活支援などの援助を行います。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
対象者	13	12	12	13	11	12	14	16	16	14	13	14	160名	13名
													(※前年度) 219名	18名

### ④ 居宅介護事業・重度訪問介護事業（障害者総合支援制度）

▽ 障がいをもつ方が自立した生活が送れるよう、入浴や食事などの生活介護や、家事援助など、生活全般にわたる援助を行います。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
対象者	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72名	6名
													(※前年度) 72名	6名

⑤ 通所型サービスB事業(介護予防・日常生活総合事業)

▽ 和木町福祉センターにおいてなかよし会・ふれあい会の名称で開催し、介護保険認定外の方を対象に手芸やレクリエーションなどを行い、参加者の健康維持や生きがいづくりになるような場所の提供をし、会の運営補助や食事作りにはボランティアとして地域住民の協力を受けながら活動を推進する。

日時 ; なかよし会(菊水地区) 登録 25名 実施日 第1,2,3木曜日開催  
 ふれあい会(三加和地区) 登録 29名 実施日 第1,2,3火曜日開催

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
参加者			120	99	120	122	127	121	121	122	128	129	1,209名	110名
菊水			63	63	56	54	53	53	52	51	54	56	555名	56名
三加和			57	36	64	68	74	68	69	71	74	73	654名	65名

【協力機関】…ほほえみの会・なごみ食の会・個人ボランティア (※前年度) 1,349名 123名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4～5月は中止



⑥ 通所型サービスB事業(新型コロナウイルスによる中止期間における活動)

▽ 新型コロナウイルスの影響により、4～5月は開催中止となったが、参加者の健康維持や安否確認のため、職員と運営ボランティアによる電話及び自宅訪問を行った。

電話及び訪問期間	対象者	訪問者	内容
令和2年4月8日～20日	51名	社協職員及びボランティアスタッフ	対象者健康状態、安否確認、困りごと調査

⑦ ふれあいサロン事業(職員派遣型)

▽ 認知症予防や閉じこもり防止を目的に、現在3地区で月に1～2回実施しており、地区の公民館においてレクリエーションや茶和会などを行っています。

※新型コロナウイルス感染状況に応じて開催中止の措置を行った

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
参加者 行政区	0	0	17	0	0	0	18	21	23	8	0	8	95名	8名
平野			5				11	10	10				36名	9名
野田			5					5	5				15名	5名
下津田			7				7	6	8	8		8	44名	7名

【協力機関】… 民生委員児童委員

⑧ ふれあいいきいきサロン事業(住民主体型)

▽ 地域住民主体で実施されているサロン活動に対する助成(1,000円/1回)を行っており、現在、地域の公民館での勉強会や、高齢者サロン、子育て支援活動などが申請を行われています。

サロン名	実施場所	内容	実施回数	参加人数	スタッフ数
ゆるっと!ひふみ亭	ひふみ亭(中十町)	地域住民主体の高齢者サロン 参加者や協力スタッフの生きがいづくり	年16回開催	15名	10名
下久井原ふれあいサロン	下久井原公民館		年10回開催	10名	1名
なかよし会電門	電門公民館		年20回開催	12名	1名
鶯原サロン	鶯原公民館		年9回開催	8名	1名

⑨ 男性の集いの場支援

▽ 男性のひきこもりや社会的孤立の防止を目指し、気軽に参加できる場づくりへの支援及び男性の社会活動参加推進のための支援を行います。

○男性料理教室（町受託事業）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
参加者			8	6			5	5	8	8	6	7	53名	7名

【協力機関】…なごみ食の会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止（4、5、8、9月）

⑩ 介護予防教室運営事業（町受託事業）

▽ 各地区の公民館で実施（主体；行政 合計58地区）している介護予防教室への援助協力

【行政】 菊水13地区 三加和12地区

【社協委託数】 菊水20地区 三加和13地区

令和3年3月現在

	行政区	実施場所	実施日	登録者数	行政区	実施場所	実施日	登録者数
菊水地区	焼米	焼米公民館	月曜AM	7名	志口永	志口永公民館	木曜AM	11名
	前原	前原公民館	〃	7名	米渡尾	米渡尾公民館	〃	11名
	大江田	大江田公民館	月曜PM	11名	牧野	牧野公民館	木曜PM	11名
	下津原西	下津原西公民館	火曜AM	6名	日平	日平公民館	〃	10名
	鶯原	鶯原公民館	〃	9名	江光寺	江光寺公民館	〃	5名
	本村	本村公民館	火曜PM	8名	岩尻	岩尻公民館	金曜AM	11名
	古閑	古閑公民館	〃	6名	下津原東	下津原東公民館	〃	3名
	立石	立石公民館	水曜AM	8名	上久井原	上久井原公民館	金曜PM	11名
	長小田	長小田公民館	〃	14名	白石	白石公民館	〃	6名
	下久井原	下久井原公民館	水曜PM	8名				
	寺山	寺山公民館	〃	8名				
三加和地区	山十町	橋上公民館	月曜AM	8名	春富	集会センター	水曜PM	10名
	平野	平野公民館	月曜PM	14名	下岩	下岩公民館	木曜AM	8名
	西口	平々公民館	〃	8名	中和仁	鬼丸公民館	木曜PM	10名
	中岩	中岩公民館	火曜AM	10名	野田	野田公民館	金曜AM	11名
	上和仁	中組公民館	火曜PM	5名	上十町	猿懸公民館	〃	7名
	上岩	上岩公民館	水曜AM	5名	東吉地	切畑公民館	金曜PM	5名
	下津田	下津田公民館	隔週水曜AM	8名				

【協力機関】…個人ボランティア

⑪ 介護予防教室運営事業(新型コロナウイルスによる中止期間における活動)

▽ 新型コロナウイルスの影響により、4～5月及び7月は開催中止となったが、参加者の健康維持や安否確認のため、特に独居の方を対象とし、職員と運営ボランティアによる電話での聞き取り調査を行った。

訪問期間	対象者	内容
令和2年4月13日～5月1日	42名	対象者健康状態、安否確認、困りごと調査

**⑫ 食の自立支援事業（町受託事業）**

▽ 自宅での調理が困難になられた方へ、安否確認も兼ね、施設で調理した弁当を週1～2回配達します。

【菊水地区】週2回（月・木）

【三加和地区】週1～2回（火～金）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
菊水	19	20	20	17	16	16	15	15	15	15	16	16	200名	17名
食数	138	96	145	115	115	100	125	112	110	97	101	134	1,388食	116食
三加和	20	18	19	18	17	19	19	17	18	15	18	20	218名	18名
食数	132	114	127	118	108	117	142	107	108	100	97	160	1,430食	119食

【協力機関】… （調理）きくすい荘・和楽荘・清風苑 （配達）精粋園・和楽荘・社協職員

**⑬ 地域福祉権利擁護事業（県社協受託事業）**

▽ 判断能力が十分でない方へ、福祉サービス利用手続き援助や、その他の手続き援助、日常的な金銭管理等を行うことにより、その方が自立した生活を送ることが出来るように支援する。

利用者	支援回数	支援内容
3名	98回	訪問・預金払い出し等金銭管理（月1回）等

（※前年度） 3名 93回

**⑭ まごころ安心預かりサービス事業**

▽ 地域福祉権利擁護事業に該当しない方を対象として、日常の金銭管理等を行い、自立に向けての助言や支援を行っています。

利用者	支援回数（延）	支援内容
3名	170回	通帳引落とし 等

（※前年度） 2名 35回

**⑮ 福祉機器貸出事業**

機器	ギャッジベッド	電動ベッド	車椅子	エアーマット
保有数	31台	21台	14台	2個
今年度貸出回数	3台	6台	14台	0個
継続貸出回数	9台	12台	4台	0個

**（４）住民の暮らしの相談・苦情受付のため**

**① 法律相談事業（町受託事業）**

- 開設日； 毎月第4金曜日
- 相談員； 盛多司法書士
- 場 所； 和水町福祉センター

相談件数	内 訳							
	相続	財産	金銭	近隣	仕事	労働	結婚・離婚	その他
13件	3件	4件	1件	1件	1件	1件	1件	1件

（※前年度） 16件

**② 補聴器相談事業**

- 開設日； 5月・7月・9月・11月・1月
- 相談員； （有）熊本補聴器センター対応

③ 生活困窮者自立支援事業（県社協受託事業）

▽ 総合相談窓口（相談支援員兼就労支援員1名配置）を設置し、生活困窮者からの相談に応じ①生活困窮者が抱える課題の評価・分析②自立に向けたプラン作成③生活全般にわたる包括的な支援を行うための関係機関との連絡調整等の支援を行っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支援対象者	19名	19名	21名	18名	23名	25名	25名	22名	23名	23名	17名	21名
内新規	0	0	2	2	5	2	2	1	1	0	3	5
内終結	0	0	5	0	0	0	3	0	0	0	0	0
プラン作成者	11	11	11	9	9	9	9	7	7	7	7	7

支援回数	支援内容内訳
延447回 （※前年度）延533回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労支援、求人票の情報提供</li> <li>・ 住まい探し、レスキュー事業へのつなぎ</li> <li>・ 家計管理（滞納税の支払等）</li> <li>・ 緊急時における食料等の提供</li> <li>・ 病院同行</li> <li>・ 家庭訪問による面談</li> <li>・ 日常生活における困りごとの相談</li> </ul>

▽ 自立相談支援窓口（主任相談支援員1名を配置）を設置し、①玉名郡4町の各総合相談窓口業務の支援、相談業務のマネジメント②各窓口の進捗状況の確認、助言、指導③支援調整会議の開催④県社協への業務実施状況の報告等を行っています。

活動内容	活動回数
○担当圏域における研修会、相談支援員連絡会等の開催	年間2回
○各相談支援員への情報提供や助言	4町 20回
○支援調整会議の開催	13回 57件
○関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケース会議 年3回</li> <li>・ 要保護児童対策地域協議会 年1回</li> <li>・ 生計困難者レスキュー事業 年1回</li> <li>・ 熊本県生活困窮者自立相談支援事業研究企画会議 年2回</li> </ul>

④ 福祉金庫貸付

▽ 社協独自事業として、和水町民を対象に5万円を上限に貸し付けを行う。

相談件数	貸付件数	貸付内容	(※前年度)
14件	延14件	生活費 14件	10件

⑤ 緊急時における食料等の提供

▽ 関係各機関と連携し、生活困窮者や緊急の食料等が必要な方へ支援を行う。

- ・ 個人、企業からの食料等の寄付

寄付受付	寄付提供先	寄付内容	(※前年度)
計7件	フードバンク大牟田 7回	アルファ米、ゼリー、カップ焼きそば等	6件

- ・ 必要な方への食料等の提供

対象者	提供回数	提供内容	(※前年度)
10名	延70回	生活援助、施設入所決定までのつなぎの支援等	延 30回

⑥ 生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付

▽ 新型コロナウイルスの影響で一時的に収入の減少が見込まれる方に対し、緊急時の生活費として貸し付けを行う。

貸付内容	申請件数	貸付内容
緊急小口資金	25件	生活費として10万円以内もしくは20万円以内の貸付
総合支援資金	17件	生活費として最大20万円×3か月分の貸付
総合支援資金（再貸付）	3件	
住居確保給付金	5件	家賃（上限33,000円）相当額を給付

## (5) 住民や団体の活動推進のため

### ① 物品貸出事業

内 訳	高齢者体験セット	炊出し釜	レクリエーション道具等	スクリーン・プロジェクター	かき氷機
	2件	0件	0件	2件	0件

### ② 関係団体への協力・支援

○ 町関係各会議への参加

日 時	会議内容	日 時	会議内容
令和2年6月4日	防災会議	計3回	介護保険運営協議会
令和2年6月30日	青少年育成会議・地域警察連絡部会	計2回	空き家等対策協議会
令和2年7月22日	地域公共交通会議	計8回	新型コロナウイルス対策本部会議
令和2年7月29日	山鹿市・和水町定住自立圏 共生ビジョン懇談会		
令和2年12月14日	障がい者福祉計画策定委員会		
令和3年2月15日	日本ソーシャルワーク教育学校連盟 社会福祉推進事業 熊本会議体		

### ③ 町民生委員児童委員協議会

○ 町民生委員児童委員協議会（33名）事務局業務

○ 活動内容

活 動	回数	活 動	回数
総会・定例会	9回	役員会・監査	4回
活動に関する研修	5回	郡民児協等その他	0回

### ④ 町老人クラブ連合会

○ 町老人クラブ連合会（単老14地区 計441名）事務局の支援業務

○ 活動内容

活 動	回数	活 動	回数	活 動	回数
理事会	5回	単老会・女性部	2回	研修会・研修旅行	0回
シルバーヘルパー関係	4回	行政への協力	0回	その他の事業	6回

### ⑤ 荒玉社協連合会

▽ 荒玉2市4町の連合会として、事務局長会、地域福祉部会、在宅福祉部会の会議や研修を行い、社協間及び職員相互の連携強化を図る。

日 時	会 議	内 容
令和2年7月3日	第1回事務局長会	(1) 決算及び事業報告について (2) 規約について 他
令和1年7月4日	第2回事務局長会	(1) 新型コロナウイルス感染症対策及び助成金活用 (2) 関係団体委員報告
令和1年7月11日	第3回事務局長会	(1) 新型コロナウイルスの影響及び今後の事業方針 (2) 役員改選について
令和1年7月29日	第4回事務局長会	(1) 令和3年度連合会方針について (2) 部会の招集と実施

## (6) 子供たちの健全育成及び次世代育成のために

① 児童ディサービス事業 ※新型コロナウイルスの影響で中止

▽ 夏休み期間中4日間、町内の小学生を対象にしたディサービスを実施し、宿題などの学習の時間や、様々な体験活動を行いました。また、学習の支援や見守りなどは中学生や大学生のボランティアに協力をいただき、ボランティア活動への参加の場にもなっています。

② 総合的な学習の時間の支援

▽ 依頼のあった学校へと職員を派遣し、車いす体験や高齢者疑似体験など、目的に沿った学習の支援を行っています。また、関係施設の職員さんや、ゲストティーチャーをお迎えし、より専門的な支援も行っています。

対 象	実施日	内 容	ゲストティーチャー
菊水小学校4年生	令和2年7月9日	車イス・高齢者疑似体験	
三加和小学校4年生	令和2年6月25日	車イス・アイマスク体験	
	令和2年7月2日	高齢者疑似体験	
	令和2年9月15日	手話体験	原賀氏・竹下氏・池上氏
	令和2年9月23日		
	令和2年10月14日	点字体験	石原吉朗氏
三加和小学校6年生	令和2年7月21日	認知症サポーター養成講座	
三加和中学校3年生	令和2年11月11日		
菊水中学校3年生	令和2年12月21日		



③ ボランティア福祉協力校助成

▽ 学校内外で、生徒・児童によるボランティア活動を支援するために毎年助成を実施しています。

助成校	町内小中学校（全4校）
-----	-------------

④ 実習生受入（社会福祉士実習）

受 入	人数	期 間	日 数
九州看護福祉大学3年生	2名	令和3年2月8日～3月12日	延23日間

(7) 事業費募集のため

① 寄付金（一般寄付・香典返し）の受付

寄付金額		5,000未満	5,000以上～ 10,000未満	10,000以上～ 20,000未満	20,000以上～ 30,000未満	30,000以上～ 50,000未満	50,000以上～	合 計
一般寄付	件 数	0件	1件	1件	1件	0件	1件	4件
	累計金額	0円	5,000円	17,023円	20,000円	0円	50,000円	92,023円
香典返し	件 数	2件	6件	42件	49件	12件	4件	115件
	累計金額	5,000円	30,000円	420,000円	980,000円	360,000円	300,000円	2,095,000円
合 計	件 数	2件	7件	43件	50件	12件	5件	119件
	累計金額	5,000円	35,000円	437,023円	1,000,000円	360,000円	350,000円	2,187,023円

(※前年度) 2,577,000円

② 日赤社費募集…5月運動月間

種 別	戸 別	法 人	一般寄付	利 息	合 計
件 数	3,246件	16件	0件	1件	3,263件
金 額	1,633,000円	108,000円	0円	10円	1,741,010円

→ ※日赤県支部へ  
全額送金

(※前年度) 1,755,505円

### ③ 社協会費の募集…9月実施

区分	普通会員	合計
件数	3,216件	3,216件
実績額	1,608,000円	1,608,000円

(※前年度) 1,610,000円

### ④ 共同募金運動への協力…10月～12月運動月間

種別	戸別	個人大口	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
件数	3,210件	3件	108件	4件	20件	1件	4件	3,350件
金額	1,605,000円	15,200円	515,000円	71,164円	484,535円	2,350円	50,469円	2,743,718円

※県共同募金会へ全額送金 → (令和3年度 和水町共同募金委員会へ配分) (※前年度) 2,775,393円

## (8) ボランティア活動の推進・啓発のため

### ① 町ボランティア連絡協議会 (9団体 250名所属)

○ 町ボランティア連絡協議会定例会の実施 (2回開催)

○ 荒玉ボランティア連絡協議会理事会・総会・新年交流会への参加

※荒玉ボランティア連絡協議会行事及び県ボランティアフェスティバルは新型コロナウイルスの影響で中止

### ② ボランティア活動支援

実施団体		内容	対象者	配布数
JA玉名北部集荷センター	三加和地区 各施設	いちご配布 (4月)	80歳以上ひとり暮らし 和楽荘・清風苑・きくすい荘各40パック	中止 実施
なごみA G会	町内全域	温泉と弁当の宅配 (9月)	(三加和地区) 80歳以上ひとり暮らし (菊水地区) 85歳以上ひとり暮らし きくすい荘デイサービス浴場	中止
商工会女性部	菊水地区	ガネ飯・ガネ汁配布 (12月)	85歳以上ひとり暮らし	中止
青年団	三加和地区	豚汁配達 (3月)	80歳以上高齢者世帯	中止

### ③ サロン・ボランティア養成講習会 ※新型コロナウイルスの影響で中止

▽ 地区サロンリーダーやボランティア養成のための講座を開催。地区サロンの新規立ち上げや各種ボランティア活動へつながる支援を行う。

### ④ 中学生ワークキャンプ事業 ※新型コロナウイルスの影響で中止

▽ 町内各施設にご協力いただき、中学生を対象に、1泊または日帰りで施設の仕事を体験し、福祉について考えるきっかけ作りの場になるよう実施している。

## (9) 住民がお互いに支えあふれあいのまちづくりのため

### ① ひとり暮らしふれあい招待会 ※新型コロナウイルスの影響により代替事業を実施

▽ 例年、ひとり暮らしの方を福祉センターにご招待し、講演や演芸の披露、保育園児との交流事業を実施していたが、本年度は代替事業として民生委員による世帯訪問と生活支援調査を行った。

対象者	訪問者	訪問内容
477名	各地区民生委員	・世帯訪問、実態調査 ・生活支援における困りごと調査 等

### ② 出前講座などの職員派遣

派遣先	内容	期日	担当
九州看護福祉大学	相談援助実習指導 I	令和2年6月3日	石原
	相談援助実習指導 I (学内実習)	令和2年8月31日	石原
	相談援助実習指導 I (学内実習)	令和3年3月15日・16日	石原

③ 世代間交流事業

- 町内小学生より一人暮らしの方へ年末のお便りとマスクの送付
- 通所型サービスB事業と子育て広場との交流事業（七夕・豆まき） ※中止
- 一人暮らしふれあい招待会での菊水ひまわり園児との交流会 ※中止

④ 生活支援体制整備事業（町受託事業）

▽ 地域住民が主体となった地域づくりの仕組みを構築するため、生活支援コーディネーターを配置し、地域ニーズの掘り起こしや新たなサービスを創出し、各団体連携のもと推進する。

○ 協議体の開催

▽ ニーズ調査等で抽出された福祉課題の情報を共有する場を設け、各種団体・関係機関等のそれぞれの機能を活かしながら、連携して課題解決に向けた取り組みを行っていく。

開催日	参加団体	協議事項
令和2年6月30日	町内9団体	(1) 生活支援サービス「なごみのわ」運用開始について (2) 各団体による福祉課題の共有、意見交換
令和2年11月	町内9団体	※中止
令和3年3月25日	町内7団体	(1) 生活支援サービス「なごみのわ」実績報告について (2) 見守りネットワーク構築について (3) 各団体による福祉課題の共有、意見交換

○ 生活支援サービス「なごみのわ」

▽ 会員登録による住民相互の助け合い事業「なごみのわ」を運用し、日常生活の支援を行う。

<協力会員養成講座>

開催日	参加者	講座内容
令和2年7月20・22日	31名	(1) 認知症サポーター養成講座 (2) 傾聴講座 傾聴ボランティア 金子氏

<令和2年度実績>

○ 依頼会員及び協力会員数

	会員数
依頼会員	5名
協力会員	31名
合計	36名

○ 活動内容内訳

内 容	計
買物代行	7回
安否確認、話し相手	6回
合計	13回

▽ 生活支援サービス「なごみのわ」協力会員フォローアップ講座

実施日	受講者	講座内容
令和3年3月26日	22名	① 和水町の現状（健康福祉課 前田氏） ② 「なごみのわ」事業報告（生支コ 池田） ③ 山鹿市生活サポーター（山鹿市社協 船津氏）

⑤ ファミリーサポートセンター事業

▽ 就業などの理由がある場合に、協力会員へ安心して子供を預けられる環境を整備する。

子育てをお手伝いして欲しい方(依頼会員)と、子育てをお手伝いして下さる方(協力会員)からなる会員組織であり、保護者の方に代わって会員が送迎や預かりなどの援助活動を行います。

○ 事業周知活動

- ・子育て支援センター、子育て広場訪問（随時）
- ・町福祉課依頼（窓口でのチラシ配布・会員登録呼びかけ）
- ・みんなの食堂、みんなの映画館、とととて母子会イベント時にファミサポブース開設
- ・保育園、小学校へチラシ配布
- ・保育所申込み、母子手帳交付時にチラシ配布

○ 会員数

	会員数	(※前年度)
依頼会員	55名	25名
協力会員	4名	3名
両方会員	5名	2名
合計	64名	30名

○ 活動内容内訳

内 容	計	(※前年度)
買物・通院等、外出の際の子どもの預かり	4回	7回
保育施設からの送迎	19回	2回
その他(依頼会員の自宅でのサポート等)	1回	1回
合計	24回	10回

○ 相談、事前顔合わせ件数

相談件数	延87件	事前顔合わせ	7件
------	------	--------	----

○ 会議・研修への参加

- ・ 玉海市主催の協力会員養成講座（11月） 4名参加

○ ファミリーサポートセンター利用会員相互交流会

開催日	参加者	内 容
令和3年3月3日	大人 14名 子ども 9名	「子どもがぐんぐん伸びる勇気づけの子育て」 講師 家庭的保育室ひよっこ 代表 平川明子 氏



**(10) 防犯・防災のために**

① 防災訓練の実施 ※新型コロナウイルスの影響で中止

- ▽ 和水町と連携し、町内各地区での防災訓練を行い、地域の自主防災組織とともに炊出し訓練を行う。また、災害ボランティアセンターについての啓発も併せて行う。

② 町避難所運営支援

- ▽ 令和2年7月豪雨災害において、和水町で設置された避難所へ職員を派遣し、運営協力を行う。

派遣日	派遣人員	派遣場所	支援内容
令和2年7月10日	1名	和水町スカイドーム	避難所運営、避難者対応 等
令和2年7月11日	1名		

③ 地域での防災訓練への支援

- ▽ 地域防災力の強化として、地域で行われる防災訓練や炊出し訓練等への人的及び資機材の貸し出しなどの支援を行う。

※本年度は中止

④ 災害時応援協定

- ▽ 荒玉郡市（2市4町）社協及び山鹿市・和水町社協で締結する災害時相互応援協定のもと、災害時の情報共有や人的支援を行う。

○ 山鹿市・和水町社会福祉協議会災害時相互応援協定調印式

開催日	場所
令和2年11月17日	山鹿健康福祉センター

⑤ 災害ボランティアセンター設置

▽ 災害時に甚大な被害が発生した場合、災害ボランティアセンターを設置し、災害復旧のためのボランティアやNPOなどの活動を円滑にするためのニーズ調査やマッチングを行う。

○ 和水町ボランティアセンター「くらしの困りごと相談窓口」設置

▽ 令和2年7月豪雨災害におけるくらしの困りごと相談窓口を設置し、ボランティア派遣の必要性などのニーズ調査を行った。

窓口設置期間	相談件数	相談内容
令和2年7月11～17日	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂の除去</li> <li>・自宅床下に流れ込んだ汚泥の除去</li> <li>・水にぬれた機械や不燃物の処分</li> </ul>

※ ニーズ調査のため訪問したが、知人等の協力により自力で除去されており、結果的にボランティア派遣は見送り

○ 災害ボランティアセンター職員派遣

▽ 令和2年7月豪雨災害において、県内各地で甚大な被害が発生し、特に人吉・球磨地方を中心に県内各地で災害ボランティアセンターが設置され、運営協力のため職員を派遣した。

派遣期間	活動日数	派遣人員	派遣先
令和2年7月25日・26日	2日	1名	荒尾市災害ボランティアセンター
令和2年7月25日	1日	1名	
令和2年8月24日～28日	5日	1名	球磨村災害ボランティアセンター
令和2年9月3日・4日	2日	1名	人吉市災害ボランティアセンター
合計	10日	4名	

⑥ 新型コロナウイルス感染症対策

▽ 熊本県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用し、社協事業における感染症対策として、備品や物品の整備を行った。

内容	整備備品
介護サービス提供体制確保のための経費	フェイスシールド、マスク、消毒液、非接触型検温機、介護用手袋 等
事業所環境整備における経費	空気清浄機、非接触型検温機、飛沫ガードパネル 等